

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月13日

計画の名称	水と緑が輝く安全で快適なまちづくりの推進（期）											
計画の期間	平成31年度～令和03年度（3年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	広島市											
計画の目標	広島市は、水と緑が輝くうおいのある国際平和文化都市の実現を目指し、豊かで美しい自然環境を生かしつつ、安全、快適で美しい都市景観を有する質の高い都市環境の創造に取り組んでいる。 近年の地球温暖化やヒートアイランド現象等の環境問題への対応及び災害時における避難場所として公園緑地が大きな役割を果たすことが期待されており、都市における公園・緑地の更なる整備を進める。 また、平和記念公園については、園路の舗装を行い、水と緑が輝く安全で快適なまちづくりを推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	497	A	497	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	R3末	R4末
1	都市における水と緑の公的空間である都市公園面積をH31年度からR4年度までに一人あたり0.01㎡増加させる。 計画期間内に供用開始される一人当たりの都市公園の面積 （市民一人当たりの都市公園面積）＝（市内の都市公園面積）／（広島市の人口）	784㎡/百人	㎡/百人	785㎡/百人
2	平和記念公園について、計画期間中の改良を目標とする園路（約3,500㎡）の舗装を行うことで、安全の向上とバリアフリー化の推進を行い、公園としての魅力を向上させる。 平和記念公園内の園路の改良整備率 （園路の改良整備率）＝（園路の整備済面積）／（改良を目標とする園路の全体面積）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	広島市	直接	広島市	-	-	都市公園事業(河岸緑地)	東部河岸緑地、西部河岸緑地 計画延長47.7km	広島市						305	-		
	A12-002	公園	一般	広島市	直接	広島市	-	-	都市公園事業(平和記念公園)	園路の舗装 2,000㎡	広島市						192	-		
												小計						497		
												合計						497		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02	R03		
配分額 (a)	137	52	60		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	137	52	60		
前年度からの繰越額 (d)	0	126	52		
支払済額 (e)	11	115	51		
翌年度繰越額 (f)	126	52	55		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	11	6		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	6.17	5.35		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 水と緑が輝く安全で快適なまちづくりの推進（ 期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面) 都市公園・緑地等事業

計画の名称	水と緑が輝く安全で快適なまちづくりの推進 (Ⅲ期)		
計画の期間	平成31年度 ~ 令和3年度 (3年間)	交付対象	広島市

